

追分高校です



第66回追高祭〜みんなで作
り上げた2日間の学校祭〜

7月13日、14日の両日、第66回追高祭が開催されました。今年のテーマは「ONE STORY 〜最高の瞬間を!!〜」。追高生みんなで、『追高祭』という一つ大きな物語を作ろうと想いを込めたテーマとなりました。

1日目は、生徒会が企画した開祭式で追高祭がスタート！午前は、「カラオケ大会予選」「教職員企画」、そして「垂れ幕披露」を実施。カラオケ大会予選では、クラス代表が

パフォーマンスを交えて熱唱しました。また、今年の「教職員企画」は、追高生にエールを送るVTRから、CMでもおなじみの「みんながみんな英雄」を合唱しました。午

前最後は、各学年で作成した全長約12メートルに及ぶ「垂れ幕」の披露を行い、学年毎に記念撮影。午後からは、生徒会企画のクイズイベントと全校生徒で苦労して完成させた「モザイクアート」の披露。今年のモザイクアートは、『校舍全景に架かる虹』。今まではテストが異なる、まるで写真のような精巧な出来映えでした。

2日目の一般公開日には、午前中に「公開企画」として、3年・お化け屋敷、2年・プラネタリウム、1年・縁日などの参加型アトラクションを開催。また、授業成果の発表として、ピアノ演奏会や授業展示も校内各所で実施。PTA後援企画は、酪農学園大学近代演劇部による演劇。本校のOBもスタッフとして参加してくれました。午後は、音楽部の吹奏楽披露、ダンスや演劇などの「クラスアピール」

を行い、閉祭式の結果発表では、3学年が貫緑の総合優勝でした。

学校祭のフィナーレでは、生徒会長・沢里真矢さんが「3年生がこの追高祭を引っ張り、1・2年生もよくついてきてくれました！この追高祭の成功を生かし、さらに追高を良くしていきたいでしょう」と素晴らしい挨拶の言葉を述べていました。



輝く！追高のセンパイ

その④

本校を卒業して日々頑張っている先輩たちを紹介していきます。今回は、今年3月に卒業し、就職した皆木優輝くんです。

《皆木優輝先輩》【株ロパバ
ン】に就職

Q1 新しい社会人生活はどうですか？

職場では、覚えることが多くて毎日大変ですが、やりがいがあります。

Q2 追高時代の一番の思い出は何ですか？

音楽部やボランティア活動に参加したこと。自分なりに頑張りました。

Q3 追高生に一言メッセージを！

3年間はあると言う間なので、一日一日を大切にしてください。



▼8月の行事予定

20日 全校集会

29日～31日 前期期末考査

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)

〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校